

別紙 2

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		1		
名称及び型式		第一土石堆積場		
設置年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日	
着手予定年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日	
使用開始予定年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日	
規模	面積 (m ²)	1 2 0 0		
	堆積能力 (t)	〇 〇 〇 〇 〇 〇		
堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量 (t/年)		砂 比重 : 〇〇 g/c 粒 度 : 〇〇 ~ 〇〇 mm 水 分 : 〇 % 〇〇〇〇〇 t/年		
使用及び管理の方法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要		スレート葺き四方解放	
	散水	装置の種類・型式・基数	プリンクラー 〇 〇 型 3 基	
		装置の能力 (m ³ /h)	1 5 m ³ / h × 3 基	
		散水の仕方	〇 〇 L / t の量を約 1 0 m の高さから常時散水	
	防じんカバーの設置状況			
	薬液散布	薬液の種類・名称		
		装置の種類・型式・基数		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		散布の仕方		
	締固め	装置の種類・型式		ブルドーザー : 型式〇〇
方 法		ブルドーザーによる		
その他 方 法		敷地を高さ3mのブロック壁で囲う		

備考

1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ堆積量について記載すること。
3. 散水の仕方、薬液散布の仕方、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量(たとえば散水の場合は水量 l/t)、実施頻度等を記載すること。
4. その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
5. 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。